

アビッソ1型・2型

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

■施工上のご注意

- 商品の施工については必ず取付説明書に従ってください。
また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡しください。
- 基礎寸法は参考寸法となっています。地盤の状況によっては倒壊の危険性がありますので設置する現場の地盤にあわせて検証してください。
- 電線の埋設工事・配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。

■使用上のご注意

- 製品の破損などによる身体の損傷等の危険がありますので、以下の使い方を守ってください。
- 製品の上に物を載せないでください。
- 製品を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。

■梱包明細書

アビッソ1型 (照明付は1~7
照明無は1・2・4・7を参照)

①柱セット

名 称	員 数	
	照明付	照明無
① 標準柱	1	2
② 通線柱	1	-
③ アタッチメントB	1	-
④ EEスイッチ	1	-
⑤ 電源ケーブル	1	-
⑥ アースケーブル	1	-
⑦ アンカー棒	2	2
⑧ アース棒	1	-
⑨ EEスイッチ取付ネジ(φ4×16トラス)	1	-
⑩ アタッチメントB取付ネジ(φ4×45トラス)	1	-
⑫ 取付説明書	1	1

②パネルセット

名 称	員 数	
	照明付	照明無
⑪ パネル本体	1	1
⑫ 本体取付ボルト(M4×16六角ボルト)	4	4

③ガラスセット

名 称	員 数
⑬ ガラス(錠なし)	1
⑭ ガラス(錠付)	1

アビッソ2型 (8.本体の組付けを参照)

①柱セット

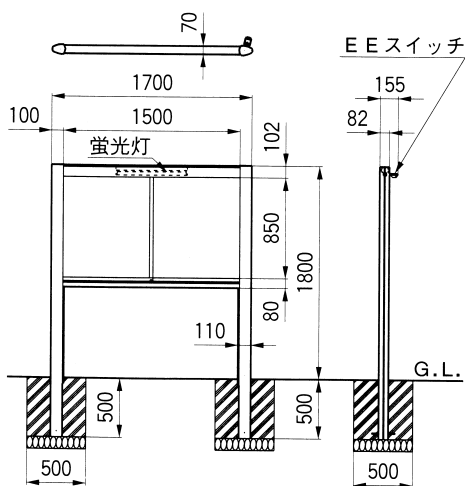
名 称	員 数
⑮ 柱(右用・左用)	各1
⑯ 上部胴縁	1
⑰ 下部胴縁	1
⑱ 屋根部材	1
⑲ 柱キャップ(右用・左用)	各1
⑦ アンカー棒	2
⑳ 胴縁・柱キャップ取付ネジ(φ4×10トラス)	13
⑫ 取付説明書	1

②パネルセット

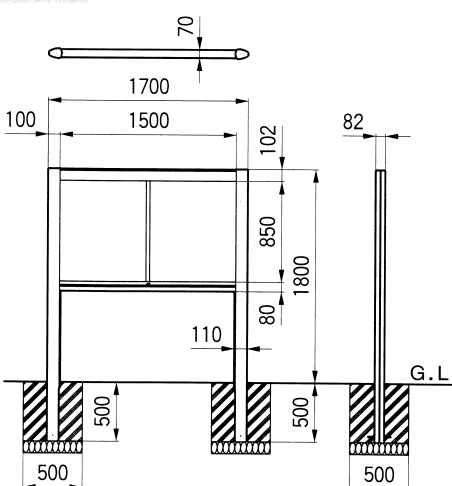
名 称	員 数
⑪ パネル本体	1

1.基本寸法図

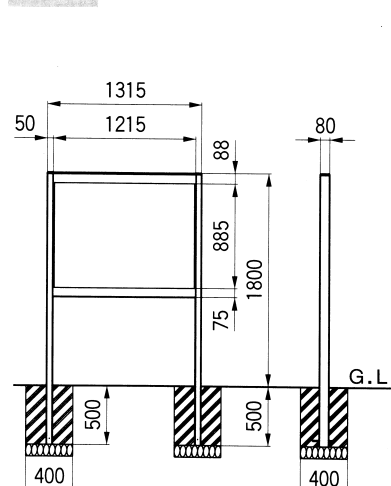
1-1 アビッソ1型(照明付)



1-2 アビッソ1型(照明無)



1-3 アビッソ2型

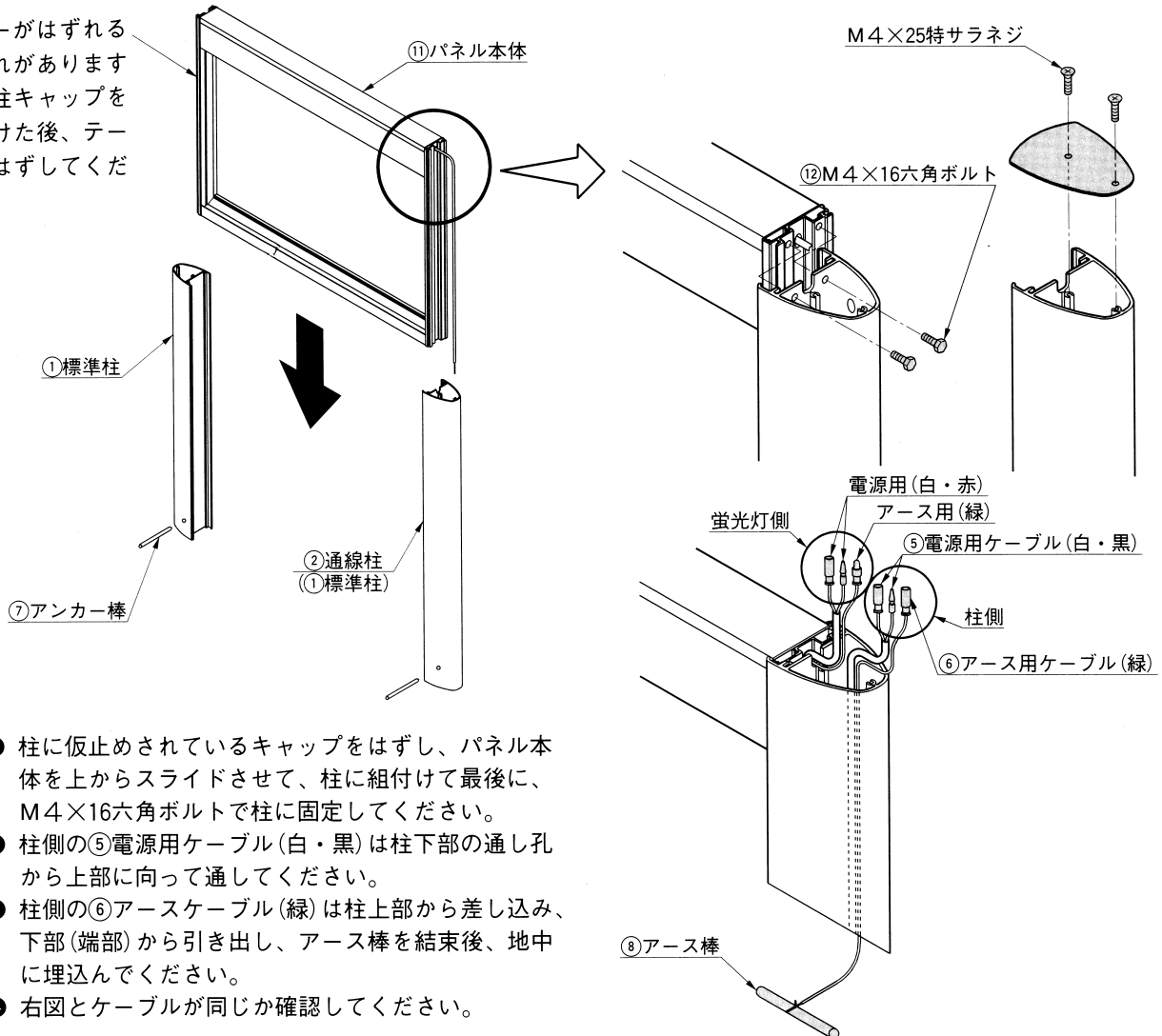


- 基礎は地耐力10tf/m²(長期)としたときの参考寸法です。
現場の地盤にあわせて検証してください。

2. 本体の組付け(1型)

※本体の組付け後、柱を固定してください。

※カバーがはずれるおそれがありますので柱キャップを取付けた後、テープをはずしてください。



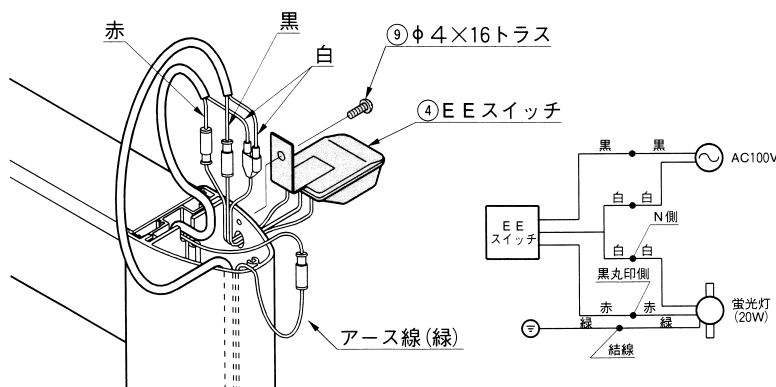
- ① 柱に仮止めされているキャップをはずし、パネル本体を上からスライドさせて、柱に組付けて最後に、M4×16六角ボルトで柱に固定してください。
- ② 柱側の⑤電源用ケーブル(白・黒)は柱下部の通し孔から上部に向かって通してください。
- ③ 柱側の⑥アースケーブル(緑)は柱上部から差し込み、下部(端部)から引き出し、アース棒を結束後、地中に埋込んでください。
- ④ 右図とケーブルが同じか確認してください。

<注意>

- パネル本体をスライドする際は、蛍光灯側のケーブルが巻込まれないように注意してください。(ケーブルの接続ができなくなります。)
- 掲示面を拭くときは酸性の洗剤を使用しないでください。
- 柱の後ろに壁などがある場合はすきまを20cm以上離して施工してください。

3. ケーブルの接続(1型:照明付)

※同色の線をつないでください。

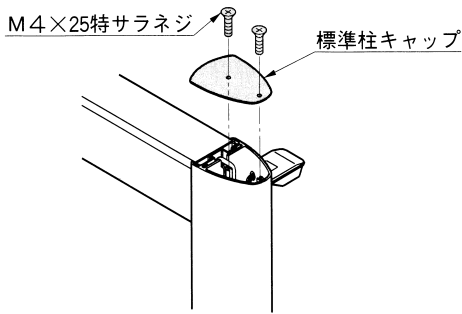


- ① E Eスイッチを通線柱へ取付けてください。
- ② それぞれのケーブルを同色で結線してください。(左記配線図参照)

<注意>

- 結線は必ず電気工事店へご依頼ください。
- 電源電圧は(AC100V)以外の電源での使用はご遠慮ください。
- 電源は必ず漏電ブレーカー付の電源を使用してください。

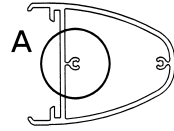
4. 柱キャップの取付け(1型)



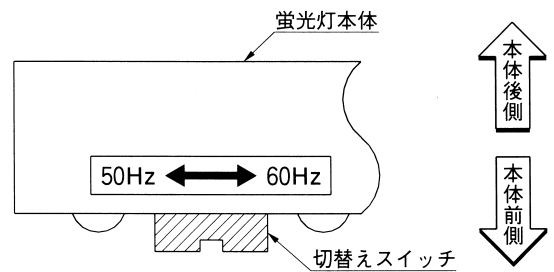
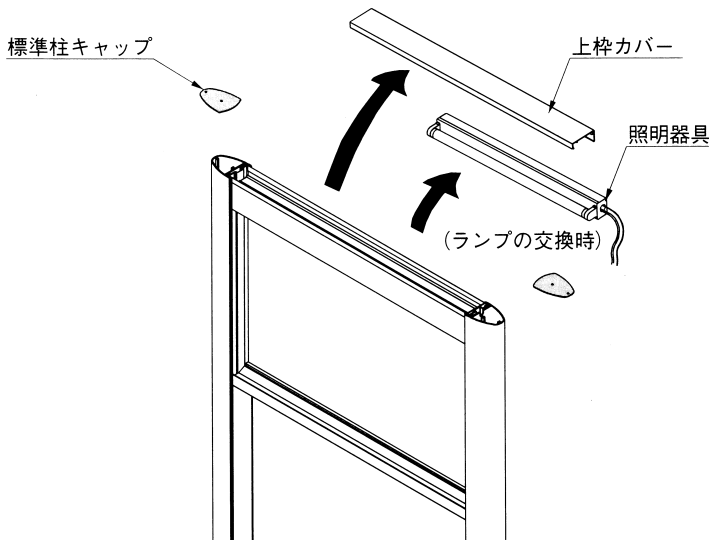
- ① ケーブルの結線完了後、標準柱キャップをM4×25特サラネジで取付けてください。

<注意>

- ケーブルがA部にあたっていないか確認してください。
万が一あたっていたら、あたらないところに移動してください。

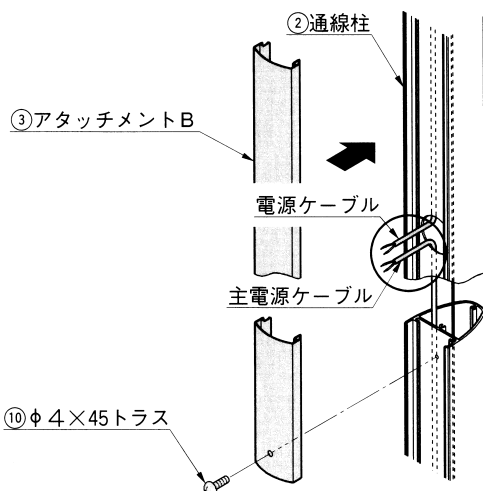


5. 周波数の変更・蛍光灯の交換(1型:照明付)



- ① 標準柱キャップを取外してください。
- ② 上枠カバーを取外してください。
- ③ 蛍光灯についている切替えスイッチにて周波数を合わせてください。
- ④ 蛍光灯ランプの交換は照明器具を持上げてから行なうことができます。

6. 主電源の接続(1型:照明付)

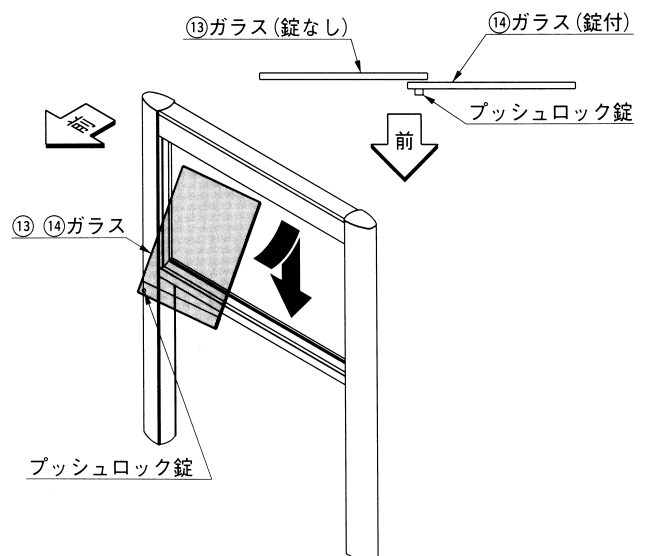


- ① 主電源と結線させた後、アタッチメントBを柱に取付け、φ4×45トラスネジにて固定してください。

<注意>

- 電気工事は必ず電気工事店へご依頼ください。

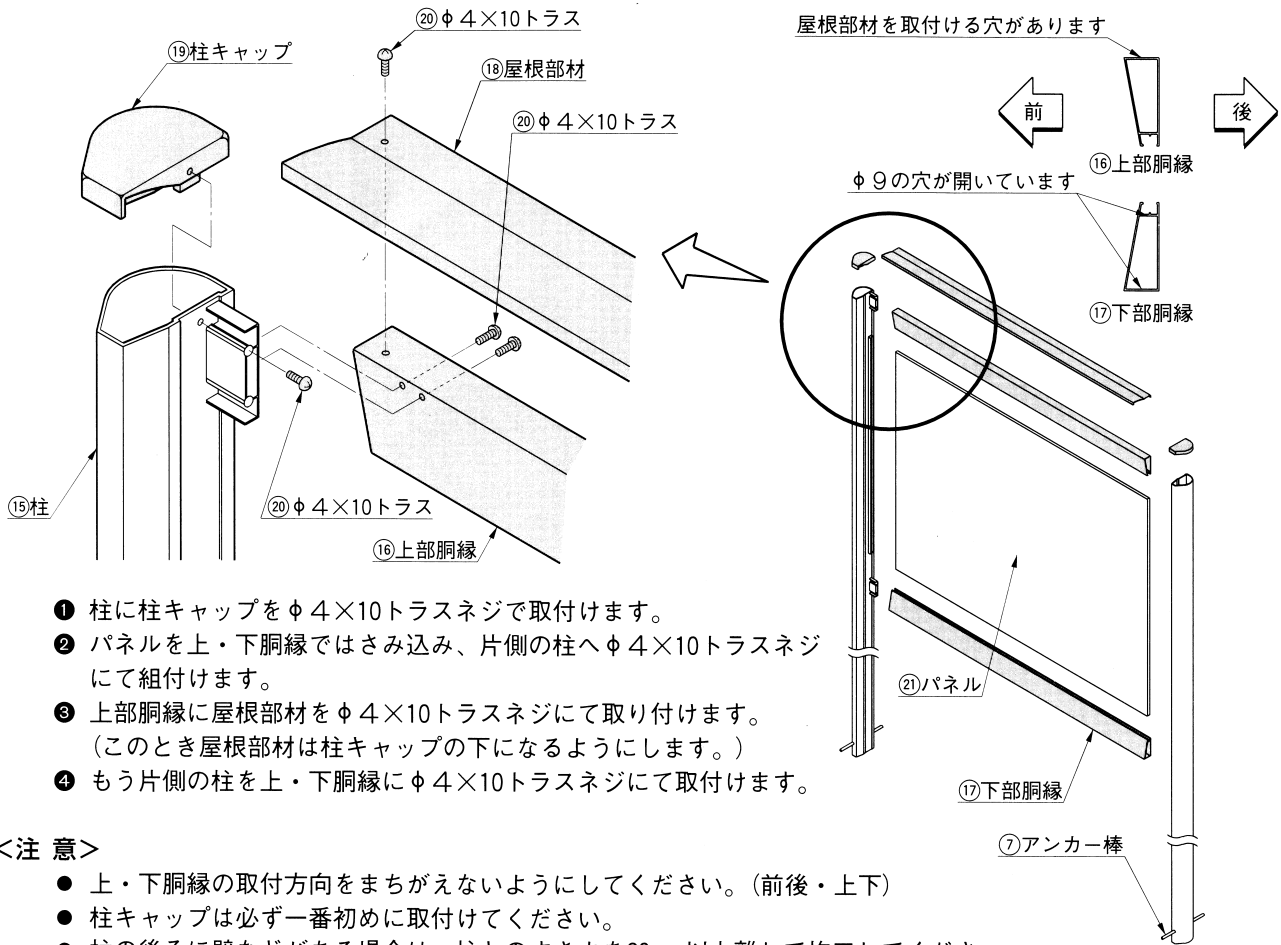
7. ガラスの取付け(1型)



- ① ⑬ガラス(錠無し)を奥のレールに取付けてください。
- ② ⑭ガラス(錠付)を手前のレールに取付けてください。
- ③ ロックが掛るか確認してください。

8. 本体の組付け(2型)

※本体の組付け後、柱を固定してください。



9. 照明の安全に関するご注意

！警告

- 器具を改造しないでください。感電・火災の原因となります。
- 万一煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

！注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。3～5年に1回は、工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切に処置してください。放置すると、火災の原因となることがあります。(照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な目安は10年です。)

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しく下さい。
- ご使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。
- 掲示部に酸性の洗剤を使用しないでください。

取説コード

F 145

200002A
200004B